

レジメン名称	1サイクル(日)	薬品名	投与量	投与日	備考
ゲムシタピン(GEM)	28	ゲムシタピン	1,000	mg/m2 day1,8,15	
ゲムシタピン+シスプラチン(GEM+CDDP : GC)	21	ゲムシタピン	1,000	mg/m2 day1,8	
		シスプラチン	25	mg/m2 day1,8	
GCS (ゲムシタピン+シスプラチン+S-1 : GEM+CDDP+S-1)	14	ゲムシタピン	1,000	mg/m2 day1	
		シスプラチン	25	mg/m2 day1	
		S-1	80-120	mg/body day1-7	80mg/m2
GS (ゲムシタピン+S-1 : GEM+S-1)	21	ゲムシタピン	1,000	mg/m2 day1,8	
		S-1	60-100	mg/body day1-14	
イミフィンジ+GC (デュルバルマブ+ゲムシタピン+シスプラチン : デュルバルマブ+GEM+CDDP)	21	イミフィンジ	1,500	mg/body day1	max8サイクル
		ゲムシタピン	25	mg/m2 day1,8	
		シスプラチン	1,000	mg/m2 day1,8	
イミフィンジ維持療法(デュルバルマブ)	28	イミフィンジ	1,500	mg/body day1	
Pemb+GC(Pemb+GEM+CDDP : ペムプロリズマブ+ゲムシタピン+シスプラチン)	21	キイトルーダ	200	mg/body day1	max8サイクル
		ゲムシタピン	1,000	mg/m2 day1,8	
		シスプラチン	25	mg/m2 day1,8	
Pemb+GEM(ペムプロリズマブ+ゲムシタピン)		キイトルーダ	200	mg/body day1	
		ゲムシタピン	1,000	mg/m2 day1,8	
S-1(A法)	42	S-1	1日2回 28日間連日経口投与し,その後14日間休薬. 患者の状態により適宜増減.(1日80mg/m <sup>2</sup> )	day1-28	4投2休
S-1(E法)	14	S-1	1日2回 7日間連日経口投与し,その後7日間休薬. 患者の状態により適宜増減.(1日80mg/m <sup>2</sup> )	day1-7	1投1休
S-1(F法)	21	S-1	1日2回 14日間連日経口投与し,その後7日間休薬. 患者の状態により適宜増減.(1.25m <sup>2</sup> 未満:朝40mg/body,夕20mg/body, 1.25-1.5m <sup>2</sup> :40mg/回, 1.5m <sup>2</sup> 以上:50mg/回)	day1-14	2投1休
UFT	連日	UFT	1日2-3回 テガフル300~600mg相当量を分割経口投与.	連日	
ベミガチニブ(ベマジール)	21	ベマジール	1日1回 ベミガチニブとして1回13.5mgを14日間経口投与した後,7日間休薬. 患者の状態により適宜減量	day1-14	
タスルグラチニブ(タスフィゴ)		タスフィゴ	1日1回 タスルグラチニブとして1回140mgを空腹時に経口投与.患者の状態により適宜減量	連日	
ゾレドロン酸	21-28	ゾレドロン酸	ゾレドロン酸として4mg/body CCr>60:4mg, CCr50-60:3.5mg, CCr40-49:3.3mg, CCr30-39:3mg	day1	
ランマーク	28	ランマーク	デノスマブとして120mg	day1	